

長崎県建設工事成績評定点通知実施要領

(目的)

第1条 この要領は、建設工事の工事成績評定点（以下「評定点」という。）の通知に関する事項を定めることにより、工事の適正かつ能率的な施工を確保し、工事に関する技術水準の向上に資するとともに、工事の品質の確保を図ることを目的とする。

(対象工事)

第2条 評定点通知の対象とする工事は、当分の間、請負額500万円以上の工事とする。

(評定点の通知)

第3条 契約担任者は、完成検査後及び債務負担行為対象工事の年度末既済部分検査後、すみやかに当該工事の請負者に工事成績評定通知書（様式第1号）及び工事成績評定書（様式第2号）により通知するものとする。

なお、債務負担行為対象工事の完成検査後は、完成検査及び最終評定を通知するものとする。

また、再評定を行った場合は、工事成績再評定通知書（様式第5号）及び工事成績再評定書（様式第6号）により通知するものとする。

(説明請求)

第4条 前条の通知を受けた者は、通知を受けた日から14日以内（休日を含む）に評定点について説明を求められることができるものとする。

2 前項の規定により説明を求める場合は、工事成績評定結果説明資料請求書（様式第3号）によるものとする。

(説明請求の提出)

第5条 前条に規定する工事成績評定結果説明資料請求書の提出先は、検査指導幹（ただし、本庁建築課及び住宅課にあつては各課長）とする。

(説明請求に対する回答)

第6条 契約担任者は、評定点について請負者から説明を求められた場合、工事成績評定結果説明資料請求に関する回答（様式第4号）より回答するものとする。

2 契約担任者は、前項の回答をする場合、工事成績評定評価委員会に意見を求めることができる。

3 前項の工事成績評定評価委員会は、別に定める基準に従い、各地方機関毎及び本庁建築課、住宅課に設置するものとする。

附 則

この要領は、平成10年4月1日から適用する。

この要領は、平成13年1月1日から適用する。（一部改正）

この要領は、平成16年4月1日から適用する。（一部改正）

この要領は、平成18年4月1日から適用する。（一部改正）

この要領は、平成20年2月1日から適用する。（一部改正）

この要領は、平成20年4月1日から適用する。（一部改正）

工事成績評定通知書

平成 年 月 日

契約の相手方

名称

代表者氏名

様

契約担当者名

貴社が受注した工事について、工事成績評定指針に基づき評定した結果を通知します。
なお、評定の結果に疑義があるときは、その疑義の旨を付して、この通知を受けた日から 14 日（休日を含む）以内に書面により、説明を求めることができます。
疑義の旨に対する説明は、書面により郵送しますので宛名を記入した返信用封筒を同封してください。

記

- 1 工事番号
- 2 工事名
- 3 工事場所
- 4 工期
- 5 評定点 点（評定点内訳は、様式第 2 号のとおり）
- 6 書面の提出先 検査指導幹
- 7 評定点の種類

注） 債務負担行為対象工事の場合は、下記の評定点種類を記入すること。
最終評定・完成検査・年度末既済部分検査

工事番号 _____

工事名 _____

工事場所 _____

評定点種類 _____

工 事 成 績 評 定 書

| 評価項目 | 細別 | 評定点 / 満点 |
|--------------|-------------------|-------------|
| 1 . 施工体制 | 施工体制一般 | / 6 . 1 点 |
| | 現場代理人 | / 6 . 4 点 |
| | 主任（監理）技術者 | / 4 . 6 点 |
| 2 . 施工状況 | 施工状況一般 | / 1 4 . 7 点 |
| | 工程管理 | / 3 . 9 点 |
| | 安全対策 | / 8 . 6 点 |
| | 対外関係 | / 5 . 7 点 |
| | 施工状況割り増し | / 7 . 1 点 |
| 3 . 出来形及び品質 | 出来形 | / 1 4 . 3 点 |
| | 品質 | / 1 4 . 3 点 |
| 4 . 出来ばえ | 出来ばえ | / 1 4 . 3 点 |
| 5 . V E 評価加点 | 入札時 V E ・ 契約時 V E | / 3 . 0 点 |
| 6 . 総合評価履行 | | / 0 . 0 点 |
| 評定点合計 | | / 1 0 3 点 |

V E 評価がある場合は、加点項目となるので評点合計は 1 0 3 点満点となる。

V E 評価がない場合は、評点合計は 1 0 0 点満点となる。

注) 債務負担行為対象工事の場合は、下記の評定点種類を記入すること。

最終評定・完成検査・年度末既済部分検査

工事番号 _____

工事名 _____

工事場所 _____

評定点種類 _____

工 事 成 績 評 定 書

| 評価項目 | 細別 | 評定点 / 満点 |
|-----------|-----------|----------|
| 1．施工体制 | 施工体制一般 | / 7.9点 |
| | 現場代理人 | / 4.3点 |
| | 主任（監理）技術者 | / 2.1点 |
| 2．施工状況 | 施工状況一般 | / 15.0点 |
| | 工程管理 | / 5.0点 |
| | 安全対策 | / 7.1点 |
| | 対外関係 | / 7.1点 |
| | 施工状況割り増し | / 8.6点 |
| 3．出来形及び品質 | 出来形 | / 14.3点 |
| | 品質 | / 14.3点 |
| 4．出来ばえ | 出来ばえ | / 14.3点 |
| 5．総合評価履行 | | / 0.0点 |
| 評定点合計 | | / 100点 |

注) 債務負担行為対象工事の場合は、下記の評定点種類を記入すること。

最終評定・完成検査・年度末既済部分検査

工事成績評定結果説明資料請求書

平成 年 月 日

様

住 所
商号又は名称
代表者指名



自社が受注した工事について、工事成績評定の検査項目等内容について、御説明願います。

記

- 1 工 事 名 :
- 2 工 事 場 所 :
- 3 事業担当課 :
- 4 評 定 点 種 類 :
- 5 そ の 他

注) 通知された工事成績評定通知書及び工事成績評定書に、評定点種類が記入されていた場合には、その評定点種類を記入して下さい。

契約の相手方

名称

代表者氏名

様

契約担当者名

工事成績評定結果説明資料請求に関する回答

貴社受注工事の 年 月 日付説明資料請求に対して下記のとおり回答します。

記

工 事 名 :

工 事

評定点種類 :

| 評 定 考 査 項 目 | 判 定 | 所 見 |
|---------------|-----|-----|
| 1) 施工体制 | | |
| 施工体制一般 | | |
| 現場代理人の運営・取締り | | |
| 主任(監理)技術者の技術力 | | |
| 2) 施工状況 | | |
| 施工状況一般 | | |
| 工程管理 | | |
| 安全対策 | | |
| 対外関係 | | |
| 3) 出来形及び品質 | | |
| 出来形 | | |
| 品 質 | | |
| 4) 出来ばえ | | |

尚、基準点は 65 点です。

注) 債務負担行為対象工事の場合は下記の評定点種類を記入すること。

最終評定・完成検査・年度末既済部分検査

工事成績再評定通知書

平成 年 月 日

契約の相手方

名称

代表者氏名

様

契約担当者名

貴社が受注した工事について、工事成績評定指針に基づき再評定した結果を通知します。
なお、評定の結果に疑義があるときは、その疑義の旨を付して、この通知を受けた日から 14 日（休日を含む）以内に書面により、説明を求めることができます。
疑義の旨に対する説明は、書面により郵送しますので宛名を記入した返信用封筒を同封してください。

記

- 1 工事番号
- 2 工事名
- 3 工事場所
- 4 工期
- 5 評定点 点（評定点内訳は、様式第 6 号のとおり）
- 6 書面の提出先 検査指導幹
- 7 評定点の種類

注) 債務負担行為対象工事の場合は、下記の評定点種類を記入すること。
最終評定・完成検査・年度末既済部分検査

工事番号 _____
 工事名 _____
 工事場所 _____
 評定点種類 _____

工 事 成 績 再 評 定 書

| 評価項目 | 細別 | 評定点 / 満点 |
|--------------|-------------------|-------------|
| 1 . 施工体制 | 施工体制一般 | / 6 . 1 点 |
| | 現場代理人 | / 6 . 4 点 |
| | 主任 (監理) 技術者 | / 4 . 6 点 |
| 2 . 施工状況 | 施工状況一般 | / 1 4 . 7 点 |
| | 工程管理 | / 3 . 9 点 |
| | 安全対策 | / 8 . 6 点 |
| | 対外関係 | / 5 . 7 点 |
| | 施工状況割り増し | / 7 . 1 点 |
| 3 . 出来形及び品質 | 出来形 | / 1 4 . 3 点 |
| | 品質 | / 1 4 . 3 点 |
| 4 . 出来ばえ | 出来ばえ | / 1 4 . 3 点 |
| 5 . V E 評価加点 | 入札時 V E ・ 契約時 V E | / 3 . 0 点 |
| 6 . 総合評価履行 | | / 0 . 0 点 |
| 評定点合計 | | / 1 0 3 点 |

V E 評価がある場合は、加点項目となるので評点合計は 1 0 3 点満点となる。

V E 評価がない場合は、評点合計は 1 0 0 点満点となる。

注) 債務負担行為対象工事の場合は、下記の評定点種類を記入すること。

最終評定・完成検査・年度末既済部分検査

工事番号 _____
工事名 _____
工事場所 _____
評定点種類 _____

工事成績再評定書

| 評価項目 | 細別 | 評定点 / 満点 |
|------------|-----------|----------|
| 1. 施工体制 | 施工体制一般 | / 7.9点 |
| | 現場代理人 | / 4.3点 |
| | 主任（監理）技術者 | / 2.1点 |
| 2. 施工状況 | 施工状況一般 | / 15.0点 |
| | 工程管理 | / 5.0点 |
| | 安全対策 | / 7.1点 |
| | 対外関係 | / 7.1点 |
| | 施工状況割り増し | / 8.6点 |
| 3. 出来形及び品質 | 出来形 | / 14.3点 |
| | 品質 | / 14.3点 |
| 4. 出来ばえ | 出来ばえ | / 14.3点 |
| 5. 総合評価履行 | | / 0.0点 |
| 評定点合計 | | / 100点 |

注) 債務負担行為対象工事の場合は、下記の評定点種類を記入すること。
最終評定・完成検査・年度末既済部分検査